



History

経歴書

当社は1962年の創立以来、航空・空港周辺事業で培った専門性やノウハウ、事業品質等を通じて、航空関連事業を基軸とした幅広い事業領域で多彩なビジネスを展開しております。

2004年の東証1部上場、2007年の総合商社「双日」の資本参加により、経営・財務基盤の強化と収益力の向上を実現し、B to Bとリテールの異なる事業ドメインを併せ持つユニークな商事・流通カンパニーとしてさらなる発展を目指しております。

- 1962年 3月 ● 資本金200万円をもって航空商事(株)として設立(東京都中央区銀座)
- 5月 ● 損害保険代理店業開始
- 6月 ● 宅地建物取引業開始
- 10月 ● 東京営業所新設(日本航空(株)東京支店待合室にて喫茶店営業開始)

- 1963年 1月 ● 東洋サーモコントロール(株)設立(関連会社第1号)
- 4月 ● 機体保険取扱業、印刷事業開始
資本金800万円に増資
- 5月 ● 資本金2000万円に増資
- 9月 ● 本社事務所移転(東京都大田区羽田江戸見町東京国際空港内)
- 10月 ● 社名を日航商事(株)に変更
施設事業部門、清掃事業営業開始

- 1964年 4月 ● 大阪営業所新設(日本航空(株)大阪空港支店待合室にて土産物売店営業開始)
クリーニング事業開始
- 5月 ● 広告代理店業開始
建設事業開始
- 7月 ● 資本金を4300万円に増資
- 12月 ● 資本金を5000万円に増資

- 1965年 6月 ● 福岡営業所新設(日本航空(株)福岡空港支店待合室にて土産物売店営業開始)
- 8月 ● 資本金を7000万円に増資

- 1966年 6月 ● 東京営業所にて土産物売店営業開始
- 11月 ● 貨物取扱事業開始
- 12月 ● 札幌営業所新設(日本航空(株)千歳空港支店待合室にて土産物売店営業開始)

- 1967年 3月 ● 航空傷害保険代理店業を開始
- 11月 ● 資本金300万円をもって((株)亀井商店と半額出資)仙台空港サービス(株)設立

- 1968年 4月 ● 大阪・福岡営業所を支店に昇格
- 9月 ● 資本金を1億4000万円に増資
空港売店・喫茶店名を「BLUE SKY」に統一

- 1969年 2月 ● 新大阪国際空港ターミナルビル内にて売店・喫茶店営業開始
- 3月 ● 本社事務所移転(東京都大田区羽田空港1—6—6)

- 1970年 3月 ● 資本金500万円をもって日航デリバリー(株)設立
- 4月 ● 資本金を2億8000万円に増資
マイクロフィルム事業を開始
- 6月 ● 札幌営業所を支店に昇格
建設業大臣登録
- 8月 ● 東京航空クリーニング(株)設立
- 9月 ● (株)三方設立
- 10月 ● 千歳空港ターミナルビル内にて「BLUE SKY」開店

- 1971年 3月 ● 自動車運送取扱事業を開始
- 4月 ● 資本金3600万円(US\$100,000)をもってAERO TRADING COMPANY Ltd.
(バンクーバー)を設立
- 8月 ● 成田駐在員事務所新設

- 1972年 4月 ● 鹿児島営業所新設(新鹿児島空港ターミナルビル内にて土産物売店営業開始)
資本金を5億6000万円に増資
株式額面を500円から50円に変更
ロンドン駐在員事務所新設
資本金800万円をもってNIKKO-HILLIER INTERNATIONAL TRADING
COMPANY Ltd.(ロンドン)を設立
(現: JALUX EUROPE Ltd.)

- 6月 ● 組織改正(3本部、3部、1室制)
 - 7月 ● 東京シティ・エア・ターミナルビル内に箱崎店を新設
 - 12月 ● 洋酒・国産酒販売業許可取得
- 1973年
- 7月 ● ATC(カナダ)レストラン「楓」開店
 - 8月 ● 千歳空港JALゲートラウンジ内にて「BLUE SKY」を開店
 - 12月 ● NIKKO HILLIER WIVEX レストラン(CPH)開店
- 1974年
- 2月 ● 資本金US\$600,000をもって100%出資の現地法人NIKKO TRADING COMPANY U.S.A.Inc.(ロサンゼルス)設立
 - 3月 ● 本社事務所移転(東京都港区高輪1—4—10 J.W.Tビル)
東京海上ビル地下1階に東京丸の内店、喫茶店「BLUE SKY」開店
 - 4月 ● 福岡空港JALゲートラウンジ内にて「BLUE SKY」開店
 - 5月 ● 福岡空港JALゲートラウンジNo.5にて売店「BLUE SKY」開店
組織改正(4本部制)
 - 6月 ● NTC/USA(LAX)をAERO TRADING Co.,USA Inc.に社名変更
 - 8月 ● 東京営業所を支店に昇格
- 1975年
- 4月 ● 資本金を8億4000万円に増資
組織改正(本部制廃止、7部、1室、5支店)
沖縄支店新設(那覇空港ターミナルビル内売店事業開始)
商事部に航空機材羽田営業所新設
 - 6月 ● NIKKO HILLIER WIVEX レストラン(CPH)撤退
 - 7月 ● 福岡空港内サービスショップ「BLUE SKY」開店
- 1976年
- 6月 ● 資本金5000万円をもって(株)航建(現:(株)JAL建設)設立
 - 8月 ● 建設営業部門を(株)航建に譲渡
 - 9月 ● 資本金を14億円に増資
 - 11月 ● 本社事務所移転(東京都大田区羽田第2総合ビル)
 - 12月 ● 千歳空港第2到着ビル内に喫茶店「BLUE SKY」開店
- 1977年
- 6月 ● 東京支店を東京営業所に変更
 - 12月 ● 成田営業所を新設
- 1978年
- 3月 ● 軽飲食店「BLUE SKY」東京海上店閉店
 - 5月 ● 喫茶・売店「BLUE SKY」箱崎店開店
成田空港店開店
 - 10月 ● 資本金を20億円に増資
大阪丸ビルに大阪支店ショールーム「エアートラベルサロン」を開店
 - 11月 ● 本社事務所移転(東京都大田区平和島6—1—1東京流通センター)
- 1979年
- 7月 ● 成田営業所を成田支店に昇格
 - 9月 ● ホテル日航成田に免税売店「BLUE SKY」を開店
 - 11月 ● 資本金1000万円をもって日航商事ビジネスサービス(株)設立
- 1980年
- 5月 ● 千歳日航ホテルに土産物売店「BLUE SKY」開店
 - 9月 ● AERO TRADING Co.,USA Inc.解散
 - 12月 ● 大阪空港JAL国内線到着ビルにレストラン「BLUE SKY」開店
- 1981年
- 1月 ● 組織改正(全社的にグループ制実施)
 - 2月 ● 有楽町電気ビル南館に商事ショールーム「エアートラベルサロン」開店
 - 3月 ● NIKKO HILLIER ITCをNIKKO TRADING U.K.Ltd.に社名変更
 - 4月 ● 福岡空港貨物地区にレストラン「BLUE SKY」開店
福岡空港国際線ビルに売店「BLUE SKY」開店
- 1982年
- 4月 ● JAL ENTERPRISES Inc.(ロサンゼルス)設立
(現: JALUX AMERICAS,Inc.)
 - 6月 ● 川崎日航ホテル内に「エアートラベルサロン」開店
 - 12月 ● JEI東京支店設置
中国・広州のホテル白天鵝賓館内に日本料理「割烹ひらた」開店
- 1983年
- 3月 ● 千葉県佐倉市国立歴史民俗博物館内に売店・喫茶店・レストランを開店
 - 4月 ● ワールドショッピングクラブ通信販売開始
 - 7月 ● ホテル日航大阪内にキヨスク開店
JEIの株式80%を取得
 - 8月 ● 成田支店佐倉店新設

- 10月 ● 有楽町電気ビルに「JAL PLAZA」開店
- 11月 ● 川崎日航ホテル内に中華レストラン「ニイハオ」開店
- 1984年 2月 ● 飛行船「スカイシップ500」購入、日本飛行船事業(株)にリース(7月より)
- 4月 ● 酒類販売免許を取得
- 5月 ● 成田支店ホテルセントラザ内に免税売店開店
 (株)大沢ワインハウスの株式取得(社名を「JALワインハウス」に変更)
 ミカド時計宝飾(株)買収
- 6月 ● 組織改正(商事部門4部に分割)
- 7月 ● 東京営業所を支店に昇格
- 8月 ● 渋谷109にマイハウス(ファンシーショップ)開店
- 12月 ● J・ART日航商事(株)設立(東京流通センター内)
- 1985年 5月 ● 日中合弁事業「大連国際博覧センター」設立出資
- 7月 ● 香港「イギリス屋」を「日航商事いざりす屋香港店」の店名で開店
- 8月 ● 大連駐在員事務所開設
- 12月 ● 成田空港サテライト売店「BLUE SKY」開店
- 1986年 2月 ● 丸井／マイハウス津田沼店開店
- 4月 ● 「ホテルセントラザ成田」内免税売店閉鎖
 丸井／マイハウス吉祥寺店開店
 マイハウス渋谷ONE-OH-NINE開店
 通信販売「JAL SHOP」誕生
- 5月 ● (株)ジェットストリームの株式51.7%取得
 日航商事ビジネスサービス(株)へ出資、株式51%取得
- 7月 ● マイハウス横浜店開店
 日航商事ビジネスサービス(株)を(株)日航ビジネスに社名変更
 日本航空(株)札幌支店内に「JAL PLAZA」開店
- 10月 ● ホテルニューオータニ高岡内マイハウス北陸開店
 旅行事業部「国内旅行業」の許可を取得し旅行代理店業開始
- 11月 ● 金沢、松山駐在員事務所を新設
 大連国際博覧センターへ追加出資
 マイハウス一社(名古屋)開店
- 1987年 3月 ● ニューヨークにJAL INTERNATIONAL SERVICE Inc.(JALIS)設立
- 4月 ● 松山駐在員事務所を松山・広島駐在員事務所に名称変更
 日本航空(株)広島営業所内に「JAL PLAZA」開店
- 7月 ● マイハウス芦屋店開店
 丸井／マイハウス吉祥寺店撤退
- 8月 ● 丸井／マイハウス所沢店開店
 川崎日航ホテル内エアートラベルサロン撤退
- 11月 ● 中国広州レストラン「割烹ひらた」の合作経営終了
- 12月 ● マイハウス土浦店開店
 千葉県佐倉市歴史民俗博物館内レストラン、喫茶店業務から撤退
- 1988年 1月 ● JEI／サンフランシスコ支店新設
 丸井／マイハウス津田沼店撤退
- 3月 ● 本社事務所一部移転(東京都港区芝浦4-13-23MS芝浦ビル)
- 4月 ● 英文社名をJAL TRADING Inc.(JTI)に変更
 NT／UK及びNTC／HKGの社名をJAL TRADING U.K.Ltd.(JT／UK)
 JAL TRADING H.K. Ltd.(JT／HKG)に変更
 J・ART日航商事(株)、(株)JAL ARTに社名変更
- 5月 ● マイハウス浜松店開店
- 6月 ● シンガポールにJAL TRADING SINGAPORE PTE Ltd.設立
 マイハウス和歌山店開店
 マイハウス所沢店撤退
- 7月 ● ハワイにJAL TRADING HAWAII Inc.設立
 ロンドンに「プラザいざりす屋」開店(JT／UK 第2店舗)
- 8月 ● 名古屋駐在員事務所開設
 JEI資本金を200万US\$に増資
- 9月 ● 東京支店箱崎店撤退
- 10月 ● 松山に「JAL PLAZA」開店
- 12月 ● マイハウス岸和田店開店

- 1989年 1月 ● マイハウス渋谷ONE-OH-NINE店撤退
2月 ● 国税庁から輸入ビールの販売免許取得
3月 ● 川崎日航ホテル内「ニイハオ」閉店
JT/SIN資本金を20万\$に増資
札幌千歳空港国際線ビル内売店廃止
4月 ● 「芝浦スクエアビル」に東京魚国と提携し、レストラン「BLUE SKY」を開店
資本金1億7000万円をもって日航オフィスコンピューター(株)設立
北九州プリンスホテル内ショッピングアーケードにマイハウス開店
成田支社設置
7月 ● 資本金8000万円をもって(株)ナウイ・ジャパン設立
ホテル日航福岡にキオスク店開店
札幌にジャニーズ店開店
9月 ● 福岡県「マリゾン」内にマイハウス開店
10月 ● (株)JAL ARTを当社に吸収しジャルアート事業部として設置
成田支社での医薬品取扱「一般」ライセンス取得
11月 ● 日本レジャーカードシステム(株)へ出資
- 1990年 3月 ● 50円額面株式2株を50円額面株式1株に併合
「いぎりす屋香港店」を閉店
4月 ● 組織改正
仙台空港サービスの社名を(株)パシフィックに変更
伊勢丹ウィーン店開店
鹿児島商工会議所ビル内に「JAL PLAZA鹿児島」開店
鹿児島営業所が鹿児島商工会議所ビル内に喫茶店「BLUE SKY」開店
5月 ● マイハウス長丘開店
6月 ● 旅行事業部、一般旅行業登録取得
11月 ● マイハウス静岡開店
12月 ● 北海道空港(株)と合併会社ノルディス(株)設立
資本金を20億6880万円に増資
- 1991年 3月 ● 資本金を23億9880万円に増資
名古屋空港国際線拡張到着ロビー内に喫茶軽飲食店「BLUE SKY」開店
5月 ● 沖縄那覇空港ターミナルビルに喫茶軽飲食店「BLUE SKY」開店
6月 ● 資本金1500万円をもって(株)日航商事ショップサービス北海道(JSSH)設立
12月 ● 松山空港ビルに売店「BLUE SKY」開店
- 1992年 7月 ● 不動産部リロケーションサービス成田店開店
札幌支店ジャニーズ札幌閉鎖
JAL/DFSデューティーフリーショップパズ(株)へ資本参加
秋田空港ビルに「BLUE SKY」開店
8月 ● JET FRESH THAILAND Co.,Ltd.へ資本参加
10月 ● 福島空港所を新設
12月 ● 成田第二旅客ターミナルビルに「BLUE SKY」開店
- 1993年 1月 ● マイハウス渋谷店を閉鎖
3月 ● 福島空港に「BLUE SKY」開店
成田空港支店佐倉店を閉鎖
(株)JALワインハウス解散
7月 ● 小松空港内に土産物店「BLUE SKY」開店
9月 ● 羽田空港内に売店・レストラン「BLUE SKY」開店
10月 ● 広島空港店を新設
- 1994年 1月 ● JAL ENTERPRISES Inc.をJAL TRADING AMERICAS Inc.に社名変更
4月 ● 関西空港支店設立準備室を関西空港支店に昇格
9月 ● 関西国際空港ビルに売店・レストラン「BLUE SKY」開店
旅行事業の撤退
10月 ● 情報機器事業の撤退
12月 ● 福岡マリゾン店を閉鎖
- 1995年 1月 ● JAL TRADING H.K.Ltd.に200万HK\$の増資
5月 ● JAL TRADING H.K.Ltd.に1000万HK\$の増資
9月 ● JJET FRESH THAILAND Co.,Ltd.に100万BAHTの増資

- 1996年 3月 ● (株)日航ビジネスに4000万円の増資
 (株)JICへ1000万円をもって出資
- 4月 ● 組織改正(事業本部制の導入)
 鹿児島営業所を鹿児島空港支店に昇格
- 7月 ● 本社事務所移転(東京都品川区東品川2-4-11 JALビル)
 新ロゴマーク、スローガン制定
- 9月 ● 成田に機内販売品物流センター開設
- 10月 ● 上海事務所開設
- 11月 ● (株)JALアビエーションコンサルティングに100万円をもって出資
- 1997年 2月 ● ジェットフレッシュ(株)の営業譲り受け
- 3月 ● (株)JICに4000万円の増資
 (株)フードデザインへ750万円をもって出資
 (株)エフテックの営業譲り受け
- 4月 ● 客室用品部 繊維用品課を繊維用品部に昇格
 不動産部 施設管理課を施設管理部に昇格
 東北3店舗(秋田・福島・仙台)及び北陸・中部・四国3店舗(小松・広島・松山)を
 本部直轄とし、サテライトステーションズ統括支店を設置
 空港支店・管理部門にチーム制導入
 JAL TRADING U.K. Ltd. MILANO REPRESENTATIVE OFFICEを独立現地法人
 とし、名称をJAL TRADING ITALY S.R.L.に変更
- 7月 ● 仙台空港内に「BLUE SKY」開店
- 11月 ● 日本航空厚生施設センターの設立
- 1998年 2月 ● JET FRESH THAILAND Co.,Ltd.に60万BAHTの増資
- 3月 ● (株)JALアビエーションコンサルティングに300万円の増資
 ハワイ ワイキキに「JALワイキキプラザ」開店、
 JAL TRADING HAWAII,Inc.が運営受託
- 4月 ● 組織改正(全社的にチーム制導入)
- 6月 ● (株)日航商事ショッピングサービス北海道の定款変更
 (商号を(株)日航商事ブルースカイ、本店所在地を東京へ移転、
 同時に千歳空港支店を開設)
- 8月 ● 医薬品卸一般販売免許の取得
 (株)エルピーエス・サービスに資本参加
- 12月 ● JAL TRADING AMERICAS,Inc.ロサンゼルス事務所2ヶ所を統合・移転
 JAL TRADING SINGAPORE,Inc.閉鎖
- 1999年 2月 ● JAL TRADING ITALY S.R.L.閉鎖
- 3月 ● 福島空港レストラン「BLUE SKY」、小松空港売店「BLUE SKY」閉店
 JAL TRADING AMERICAS,Inc.の株式200万株取得により、全株式500万株を保有
 バンコクにJAL TRADING ASIA Co.,Ltd.設立
- 4月 ● 名古屋空港に「BLUE SKY」開店
 JAL TRADING HONGKONG LTD.を閉鎖し、駐在員事務所JAL TRADING,Inc.
 HONGKON REPRESENTATIVE OFFICEを開設
 LAO JAPAN AIRPORT TERMINAL SERVICE Co.,Ltd.設立
- 5月 ● 福岡空港国際売店「BLUE SKY」、新国際旅客ターミナルビルへ移転
 沖縄空港売店・喫茶「BLUE SKY」、新国内旅客ターミナルビルへ移転
- 6月 ● JET FRESH THAILAND Co., Ltd.の当社持株一部をJUPITER AIR Ltd.へ売却
 ビエンチャン国際空港旅客ターミナルビルオープン
- 7月 ● 50円額面株式2株を50円額面株式1株に併合
- 8月 ● 日本航空(株)の機内販売デスク業務受託
- 10月 ● 警備業免許取得
- 11月 ● e-ビジネス事業部及びライフデザインビジネス推進チーム
 (現:シニアビジネス事業部)新設
- 12月 ● ジャル・ディー・エフ・エス・デューティーフリーショッピングパース株式会社を
 子会社化(出資比率60%)し、免税品販売事業を強化
- 2000年 4月 ● 日本航空(株)から一般用品の包括受注開始
- 7月 ● 日本航空(株)から航空機及び航空燃料の調達業務等の包括受託開始
- 2001年 2月 ● 臨時株主総会開催(商号変更決議)

- 3月 ● 日航商事株式会社を株式会社ジャルックスに社名変更
 株式会社日航商事ブルースカイを株式会社ジャルックスエアポートに社名変更
 秋田空港店閉店
 名古屋支店閉鎖
- 4月 ● JAL TRADING, Inc. HONGKONG REPRESENTATIVE OFFICEをJAL TRADING ASIA Co., Ltd. HONGKONG BRANCHに再編
 (現: JALUX ASIA Ltd. HONGKONG BRANCH)
 羽田空港支店到着レストランのカフェテリアを改装の上、自社運営開始
- 6月 ● 単位株制導入、株式譲渡制限廃止、株式上場用の適格株券への切換
 株式会社ジャルックスを株式会社JALUXに商号変更
 (登記上は、株式会社ジャルックス)
 株式会社ジャルックスエアポートを株式会社JALUXエアポートに商号変更
 (登記上は、株式会社ジャルックスエアポート)
 JAL TRADING AMERICAS, Inc.をJALUX AMERICAS, Inc.に社名変更
 JAL TRADING U.K. Ltd.をJALUX EUROPE Ltd.に社名変更
 JAL TRADING ASIA Co., Ltd.をJALUX ASIA Ltd.に社名変更
 JAL TRADING HAWAII, Inc.をJALUX HAWAII, Inc.に社名変更
- 7月 ● 管理職年俸制導入
- 9月 ● 日本航空株式会社よりJALホームページ運用業務受託
- 12月 ● 商法改正に伴う定款の一部変更(単位株制: 1000株→単元株制: 500株)

- 2002年 1月 ● 株式上場に伴う新株発行(増資75万株)及び株式売出し
 (日本航空(株)所有75万株放出)
 株主優待制度導入
 JALUX HAWAII, Inc. ワイキキプラザ閉店
- 2月 ● 東京証券取引所市場第二部に上場
 資本金を25億5,855万円に増資(発行済株式総数: 12,250,000株)
 インサイダー取引防止規定の施行
 証券保管振替機構へ加入
- 4月 ● 国内営業支店の廃止(事業本部内に統合)
- 7月 ● マーケティング部新設
- 8月 ● シニアビジネス事業部からライフデザイン事業部に組織名変更
- 11月 ● 株式会社ジャルックスを株式会社JALUXに商号登記変更
 エイジエス通商(株)の食品事業継承

- 2003年 3月 ● 福島空港売店「BLUE SKY」閉店
- 5月 ● 1単元の株式数を500株から100株に変更
- 8月 ● 企業ブランドロゴ変更
- 9月 ● JALUX EUROPE LTD ウィーン支店開設
 「PLAZA WIEN JALUX」開店
- 12月 ● 函館空港内に「BLUE SKY」開店
 「BLUE SKY」(49店舗)ISO9001: 2000認証取得

- 2004年 1月 ● (株)ジェイエイエストレディングと合併
- 3月 ● 東京証券取引所市場第一部に上場(銘柄指定)
- 4月 ● 事業品質管理部新設
 介護施設運営会社: 株式会社JALUXライフデザイン設立
- 7月 ● ジャル・ディー・エフ・エス・デューティーフリーショップーズ株式会社が
 株式会社JAL-DFSに社名変更
 ● ブルースカイ事業本部(空港業務部)事務所を羽田空港第一ターミナルビルへ移転
- 10月 ● 介護付有料老人ホーム: 「JALUXグッドタイムホーム・調布」開設
- 11月 ● 親会社異動((株)日本航空インターナショナルから(株)日本航空へ)
- 12月 ● 当社株式を所有している(株)日本航空インターナショナル[375,000株]、
 (株)日本航空ジャパン[525,000株]の両社より、合計900,000株が売り出された
 ● 羽田空港第一ターミナルに「BLUE SKY」新規3店舗開店

- 2005年 2月 ● 名古屋空港支店を中部空港支店に移設
 中部国際空港に「BLUE SKY」を新規3店舗開店
- 6月 ● 上場3周年記念JALUX株主優待商品券発行
- 7月 ● 株式会社JAL-DFSと(株)成田空港会社が合併会社: 株式会社NAA & JAL-DFSを
 設立
- 9月 ● 食品企画販売部がBS7799及びISMSの認証取得

- 11月 ● (株)PAUL BASSETT JAPAN設立に資本参加
- 12月 ● 中国(上海)に現地法人JALUX SHANGHAI Co., Ltd.を設立
海外事業部新設
- 2006年 2月 ● 神戸空港「BLUE SKY」を新規1店舗開店
- 4月 ● 北海道エアサービス(株)より空港店舗事業を譲り受け、新千歳空港に「BLUE SKY」
として空港店舗5店舗継承
- 7月 ● 香港に現地法人JALUX HONG KONG Co., Ltd.を設立
株式会社JYファッションクリエイト設立に資本参加
- 10月 ● 食品企画販売部が「ISO/IEC27001:2005」/「JISQ27001:2006」の認証取得
- 11月 ● 株式会社レスキューナウに資本参加
● 成田空港第二PTBサテライトに「BLUE SKY」を新規1店舗開店
- 12月 ● 「JAL PLAZAいぎりす屋」を閉店
介護付有料老人ホーム「JALUXグッドタイムホーム・不動前」開設
- 2007年 3月 ● (株)日本航空から双日(株)への一部株式譲渡により筆頭株主が異動
(期末出資比率:双日(株)30%、日本航空(株)21%)
- 6月 ● 上場5周年記念JALUX株主優待商品券発行
- 11月 ● 株式会社UJプランニング設立に資本参加
- 12月 ● 「PLAZA WIEN JALUX」閉店
- 2008年 3月 ● JALUX EUROPE Ltd., ウィーン支店閉鎖
- 4月 ● 保険部が「ISO/IEC27001:2005」/「JISQ27001:2006」の認証取得
- 6月 ● 組織改正(執行役員制度導入)
- 9月 ● CSR推進委員会新設
- 10月 ● 「株式会社JALUX保険サービス」設立
- 11月 ● 「社会貢献型・株主優待制度」導入
- 2009年 2月 ● 株式会社主婦の友ダイレクトを資本参加により子会社化
- 6月 ● 長崎空港に「BLUE SKY」を新規開店
秋田空港店閉店
- 9月 ● 介護付有料老人ホーム第三号施設「JALUXグッドタイムホーム・多摩川」開設
- 2010年 4月 ● 組織改正(部門制廃止、営業部門を2本部制へ)
- 5月 ● 「BLUE SKY」神戸空港店 閉店
- 8月 ● 本社事務所移転(東京都品川区東品川3-32-42 1・Sビル)
- 10月 ● 東京国際空港ターミナル(TIAT)に「BLUE SKY PREMIUM」を新規開店
- 12月 ● JALUX HAWAII, Inc.閉鎖
- 2011年 3月 ● JALUX EUROPE Ltd.閉鎖
「株式会社JALUXトラスト」設立
- 4月 ● 航空・サービス事業本部欧州事務所開設
- 5月 ● 「BLUE SKY」関西空港ギフト店閉店
- 6月 ● 「BLUE SKY」新千歳空港到着カフェ店閉店
「BLUE SKY」成田空港「おみやげプラザ」リニューアルオープン
- 7月 ● 「BLUE SKY」新千歳空港出発ロビー店リニューアルオープン
福岡空港に「YOSHIMI BLUE SKY」開店
- 8月 ● 日本空港ビルデング(株)、双日(株)との資本業務提携合意
双日(株)から日本空港ビルデング(株)への一部株式譲渡
(出資比率:双日(株)22%、日本航空(株)21%、日本空港ビルデング(株)8%)
日本空港ビルデング(株)との業務提携締結
- 9月 ● 「日本エアポートデリカ(株)」を日本空港ビルデング(株)との合併会社として設立
JALUX ASIA Ltd. バンコクに「イタリアン・トマト」「ばくだん屋」開店
- 11月 ● (株)サークルKサンクスとの業務提携締結
- 2012年 3月 ● 「BLUE SKY」羽田空港「ブルースカイ・サンクス スカイ アライバルショップ」
リニューアルオープン
- 5月 ● 自己株式の取得
(立会外買付取引により89,000株を取得)
- 6月 ● 株式上場10周年、創立50周年記念配当実施

- 7月 ● 西日本支社開設
 - 羽田空港「BLUE SKY レバスト ダイニング」リニューアルオープン
 - 青森空港「ブルースカイ・サンクス スカイ 到着ロビー店」開店
 - 成田空港 JAL DUTYFREE本館店 リニューアルオープン
- 9月 ● 「FLIGHT SHOP(フライトショップ)」大丸東京店開店
- 11月 ● 羽田空港「BLUE SKY MARCHE DE CAFE(マルシェ・デ・カフェ)」
リニューアルオープン
- 12月 ● 羽田空港「BLUE SKY 15番ゲートショップ」リニューアルオープン

- 2013年
- 2月 ● ミャンマー駐在員事務所設立
 - 3月 ● JALUXトラスト サービス付き高齢者向け住宅「ソルシアス佐倉」運営開始
 - 4月 ● 成田空港「BLUE SKY 南到着ロビー店」リニューアルオープン
茨城空港「ブルースカイ・サンクス スカイ 茨城空港店」開店
 - 5月 ● 株式会社アグリ・サン の営業権の譲受および同社グループ海外子会社2社株式
の取得(子会社化)
 - 6月 ● 小松空港「BLUE SKY 出発ロビー店」開店
● 株式会社JALUXフレッシュフーズ設立
 - 7月 ● 宮崎空港「BLUE SKY 出発ロビー店」開店